

# 芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.3 2013  
4.5.6.



## INTERVIEW

指揮者  
有田正広 & 仲道郁代  
フォルテピアノ奏者

## PICKUP

作・演出 三谷幸喜  
「おのれナポレオン」制作発表ルポ

ダンサー 振付家 演出家  
勅使川原三郎 & 鈴木優人  
オルガン奏者

オルガン奏者  
エドガー・クラップ

シアター・レポート  
「トロイアの女たち」

他

## LINEUP

4月・5月・6月

東京芸術劇場 芸術監督  
野田秀樹

対談

演出家

シルヴィウ・プルカレーテ

プロデューサー・俳優  
& コンスタンティン・キリアック





# 日本を退屈から救う 「演劇的事件」が開幕!

俳優に徹する野田秀樹を、三谷幸喜が作・演出の立場で料理する。

実力と華を兼ね備えたキャスト陣とともに。

『おのれナポレオン』はそんな、鉄板ともいえるべき好条件ぞろいの舞台だ。

立場やキャリアに関係なく、火花を散らすであろう稽古の時間に先駆けた幕開け。

制作発表を裏側からのぞいてみた。

演劇が「事件」だったのは過去の話、という先入観に待ったをかけたのは『おのれナポレオン』制作のニュースだった。第一報は昨年晩秋。名実共に日本の演劇界を牽引してきた野田秀樹と三谷幸喜が、共闘して舞台を創るという。しかも劇作・演出を三谷が手がけ、野田は初めて他者の作品で俳優に徹するというチャレンジも。昨今の日本演劇界に漂う閉塞感を吹き飛ばす、「事件たり得る演劇」と言うべき企画。しかも題材はセントヘレナ島に流刑になった、晩年のナポレオンだという。

年が明けた1月下旬、主要メンバーがそろって『おのれナポレオン』制作発表が行われた。場所は主催・東京芸術劇場コンサートホールのエントランス。格式のあるホテルのような雰囲気は、企画の大きさと華やかさをいや増す。このレポートの始まりは少し遅れ、登壇者たちの楽屋風景から始めたい。

三々五々楽屋入りしていた登壇者たちが、最初に顔を合わせたのは開始20分程前。会見進行の説明を受けるためだ。ナポレオン役の野田、セントヘレナ島のハドソン・ロウ総督役の内野聖陽、ナポレオンに近しく仕えたモンロン伯爵役の山本耕史、そして作・演出の三谷らスーツ、ジャケットでキメた男性陣のなか、モンロン伯爵夫人アルヴィーン役・天海祐希のワインレッドのドレスが華を添える。

場慣れた5人はサラリと打ち合わせを終えると、そのまま互いの近況に関するお喋りに。そばに椅子があるにも関わらず立ち話を続けたのは、会見に対する多少の興奮の現れだろうか。先回りした会見場の空気には、控え室とはまた違った熱気と緊張が満ちていた。集まった100人余の取材者たちの誰もが、少しでも多く「事件」の概要をつかもうと待ち構えているのだ。

やがて時間となりTBS山内アナウンサーの進行で会見が始まった。まずは主催者の挨拶。続いて作・演出の三谷が作品について説明をし、キャストが野田、天海、山本、内野の順で抱負と演じる役についてを語っていく。なんと戯曲は既に3分の1ほどあり、キャストにも渡されているのだという。

大河ドラマ『新選組!』で野田さんに演じていただいた勝海舟を見て、俳優としての野田さんに魅了されました。今回はその俳優の部分をお預けいただけるとのことで、歴史上の人物を東西の別なく当たり、みつけたのがナポレオン。小じんまりしていてせっかち、よく食べこぼすところが共通点かな」と、語り出しから笑いを取る三谷に対し、「芸術監督就任直後から三年越しで温めていた企画。戯曲に描かれたナポレオンのあまりのイヤな奴ぶりに、絶対にあて書きで、自分もこう思われていたのかと周囲に申し訳なく思った」と野田も小気味よく返す。

三谷と野田、過去に両方の演出を受けている天海は「その経験があるからこそできることを追求したい」と語り、登壇者最年少の山本は「今自分がここにいる幸せと光栄を噛み締めています」という謙虚な切り出しとは裏腹に「でもいただいた戯曲はまだ読んでなくて」と続け、会場を沸かせる。「三谷さん、野田さんのお二人と闘える現場に期待が募る」と言う内野の熱のこもった言葉は、俳優の総意を代弁するかのようだ。記者からも続々と質問が飛び交い、写真撮影を含む1時間はあっという間に過ぎていった。

会見後、小休止のあと5人はテレビ用のコメント撮りのため別室へ。「自由にお喋りしてください」というディレクター。トークは得意なはずと、山本に口火を切るよう迫る先輩たち。カメラが回ると同時に山本は滑らかに話を始めるが、先輩たちは一人だけ台本を読んで来なかったことをネタにチョコチョコとイジる。

「全裸のラブシーンを入れる」という三谷の爆弾発言に「(野田さんに)覆いかぶさってやる!」と返す天海、「今まで稽古中に気軽にせりふを変えていたけど、覚えたものを変えられるのはイヤだね」と妙な反省をする野田。「野田さんと三谷さんが喧嘩になったらどっちにつく?」と楽しげに振る内野。カメラの存在など関係なく息ピッタリで語り合う5人には、既にカンパニーとしての絆と創作に向けた高い意識が感じられる。2ヶ月余り後、5人がそれぞれに新たな魅力を開花させるであろう舞台への期待が、さらに募る時間だった。

取材・構成:尾上さら



野田秀樹



天海祐希



山本耕史



内野聖陽



三谷幸喜

## 「おのれナポレオン」

13年4月9日[火]~5月12日[日]  
(4月6日・7日プレビュー公演あり) プレイハウス

作・演出:三谷幸喜

出演: 野田秀樹/天海祐希  
山本耕史/浅利陽介/今井朋彦

内野聖陽



主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)/TBS

チケット

当日券あり

お問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296  
(休館日を除く10:00~19:00)

## Chouf Ouchouf شوف أوشوف ~見て、もっとよく見て!~

6月6日[木]~9日[日] プレイハウス



構想・演出・舞台デザイン:ズィメルマン エド・ペロ

構成:ディミトリ・ド・ペロ

振付:マルタン・ズィメルマン

出演:タンジール・アクロバティックグループ

|チケット料金|【全席指定】一般:4,000円

こども(高校生以下):1,000円

親子セット券(高校生以下対象):4,500円

※65歳以上:3,500円

※25歳以下:2,500円

6月	6月	7月	8月	9月
14:00	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●

※前売のみ・枚数限定・要証明  
※詳しくは劇場ボックスオフィスまたは劇場HPをご覧ください。

## モロッコ発、驚異のアクロバット初来日!

ズィメルマン エド・ペロ  
「Zimmermann & de Perrot」は、スイスを拠点に活動する2人組ユニット。かの舞踊界の巨匠ミハイル・バリシニコフが「彼らはあらゆるもの、類まれなデザイン・コンセプト、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれる。彼らは真の革新者だ。彼らは正に偉大な巨匠だ。」と評価するなど大注目のアーティストです。

「Chouf Ouchouf」はアラビア語で「見て、もっとよく見て!」の意。驚愕のアクロバットやユーモアたっぷりのダンス、カラフルな舞台美術や衣裳やエキゾチックなモロッコ音楽が舞台から溢れだします。舞台で起こることをなにとつ見逃さないで! ワールドツアーのファイナルとなるこの日本公演、どうぞお見逃しなく。

**ヒトコト** ぼくたちの作品の材料は、ちょっとしたモノ、日常にあるものモノや、気づかないうちに起っているコト。ぼくたちは、それらを探し出し、かき集めて作品を創り出します。例えばハッとするコトとか魔がさした瞬間とか心臓の鼓動とか、特徴や空間や音を発見していくことが、ぼくたちの創作なんです。

ズィメルマン エド・ペロ

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
\*東京文化発信プロジェクト事業

## Roots Vol.1 ストリッパー物語

7月 シアターイースト



つかこうへい



三浦大輔

## 新進気鋭の演出家 三浦大輔がつかこうへい作品に挑む!

21世紀の日本演劇のルーツと言える60、70年代の優れた戯曲を、若手演出家の解釈と演出により復刻し、作品の普遍的な魅力を伝え新たな魅力に迫る、東京芸術劇場の新しいシリーズRoots企画。第一作目にとりあげるのは、70年代の演劇ファンから熱狂的な支持を得た、つかこうへいの代表作の1つ『ストリッパー物語』。1975年に青山のVAN99ホールで初演されて以来、『ストリッパー物語・惜別編』『ストリッパー物語・火の鳥編』『改定版 ストリッパー物語』『ヒモのはなし』シナリオ『ストリッパー物語』と、戯曲や小説、シナリオなど形式・タイトルを様々に変化させながらも、ヒモとストリッパーの二人の物語を通して浮かびあがる、普遍的な人間愛が多くの観客の心を捉えてきた。

その、つか作品に挑むのは、日本の“今”を象徴する若者の生態、性を生々しく舞台上げ、センサーションを巻き起こしている劇団「ポツドル」の主宰、三浦大輔。リアリズムを追求し、社会的コンプレックスや性欲の中に潜む精神世界を表現する三浦が、つか作品をどのように復刻するのか、期待が高まります。

作:つかこうへい 演出:三浦大輔

5月チケット発売予定

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
\*東京文化発信プロジェクト事業

## 傑作3人芝居の3本立て、3×3シリーズ第3弾

3軒茶屋婦人会 ブライダル

4月20日[土]~5月2日[木] シアターイースト



作・演出:G2 & 3軒茶屋婦人会

出演:篠井英介/深沢敦/大谷亮介

|チケット料金|【前売指定】一般:5,800円 |お問合せ| ジーツープロデュース 03-5738-0637

主催:ジーツープロデュース

## ウエディングドレスを着ることができるのは3人のうち誰なのか?

篠井英介、深沢敦、大谷亮介が、常識をかなぐり捨てて「女」に取り組み続けるユニット「3軒茶屋婦人会」。今作は、結婚・仕事・友情にものが大人の独身女性をリアルに描く恋と人生の物語。脚本を手掛けるのは、これまで3軒茶屋婦人会で苦楽を共にしてきた演出家のG2。3軒茶屋婦人会の新たな挑戦をお見逃しなく!

4・5月	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

**ヒトコト** 3茶屋婦人会の皆さんと過ごす稽古場は本当に楽しい。みんな芝居が大好き。そのビュアさに癒されます。5回目にして初めての超現代劇。今を生きる女性の皆さんに共感いただけるような、ちょっといびつな女性の関係を描きたいと思っています。五十路を越えた三人が30代の女性に扮します。その「化けっぶり」にもご期待ください。

G2

## 「いつもと違う、をプラスする。」若手カンパニー再登場

ハイバイ10周年記念ツアー て

5月21日[火]~6月2日[日] シアターイースト



作・演出:岩井秀人

出演:岩井秀人/上田 通/永井若葉/平原テツ/  
青野竜平/奥田洋平/佐久間麻由/高橋周平/  
富川一人/用松 亮/小熊ヒデジ/猪股俊明

## 伝説の作品、カムバック。

第57回岸田國士戯曲賞をゲットした岩井秀人が、岩井自身の家族をモデルにした自伝的作品「て」をやります!今作品は、2008年の駅前劇場から3度再演、2012年にはロンドン現地キャストでリーディング上演された名作です。

チケット料金	【前売自由】一般:3,000円(前売割●)/【当日自由】一般:3,500円
【前売自由】一般:3,300円(○) ※整理番号付	
【前売・当日自由】学生:2,500円 ※劇場の場、受付で学生証をご提示下さい	
【前売・当日自由】高校生以下:1,000円 ※東京芸術劇場窓口のみ販売	

|お問合せ| 080-6562-4520(10:00-20:00)

主催:ハイバイ, quinda

**あらすじ** 祖母の認知症をきっかけに再集合した家族が、過去の関係を清算しきらず、さらに大爆発する様子をハイバイらしい「ちょっとウンチ着いたくらい」の『人間くささ』で描ききったスーパー家族劇。母を岩井秀人が演じ、祖母を永井若葉がフツに演じ、全体としても「同じ時間を視点を交えて2周する」という様々な試みがジャックポットに入った奇跡の名作。ご期待下さい。

岩井秀人

5・6月	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	6月1日	2日
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

## 「芸劇が注目する才能たち、」

城山羊の会 効率の優先

6月7日[金]~16日[日] シアターイースト



作・演出:山内ケンジ

出演:鈴木浩介/石橋けい/岡部たかし/  
岩谷健司/金子岳憲/松本まりか/  
白石直也/松澤 匠/吉田彩乃

## 城山羊の会(しろやぎのかい)、東京芸術劇場に初登場!

今回城山羊の会がお届けするのは、会社というモノと会社員の抑圧された感情を考えるお話。憎い憎い、あの上司。殺してやりたいけど、わたしは仕事のために我慢する。仕事が一番大事だ

から。東銀座のとある会社員たちの穏やかな日常から始まる、愛と憎悪が繰り返られるドロドロしたラシーヌのような(目標)会話劇である。

6月	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
15:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

|チケット料金|【前売指定】:3,500円/【当日指定】:4,000円

|お問合せ| イーピン企画 03-3467-9422

主催:城山羊の会

**ヒトコト** 初めての芸劇です。今まで小さいところで見られたお客様に向けてやってきましたが、わたくしの、長年の広告業で培われた、老若男女、あらゆる人々に受け入れられる心温まる作風を、これを機により多くの人に味わっていただき、城山羊の会のファンになっていただければと思いつつ、がんばりたいと思います。

山内ケンジ

## 芸劇dance「無限大∞パイプオルガンの宇宙—バッハから現代を超えて—」

4月12日[金] 19:00開演 コンサートホール



## 鋭敏なダンスと荘厳な音世界の一期一会

ダンサー・振付家として活躍する勅使川原三郎 ロヴィゼーションまで贅沢なプログラム。バロックと多彩な音楽活動で注目される鈴木優人のオルクとモダンの2面を持つ当劇場のオルガンならではのダイナミックな演出も見逃せない。

構成・演出・振付・照明：勅使川原三郎  
出演：勅使川原三郎／佐東利穂子／KARAS  
オルガン：鈴木優人

チケット料金 【全席指定】S席：3,000円／A席：2,000円／※65歳以上：2,000円／※25歳以下：2,000円／※高校生：1,000円  
※前売のみ・枚数限定・要証明書 ※詳しくは劇場ボックスオフィスまたは劇場HPをご覧ください。

—オルガンという楽器についての思いは？

私がバッハのコラールを聴く時間。ドロイングの複雑な終わりのない曲線を引き続けている間、コラールは指手、全身を運んでくれます。ポアンカレ、ヒッグス、動的平衡、舞踊物理学…消滅音域と連なる無限音。皮膚から骨々を砕き内臓を貫通するように浸食するのです。遠近法、間と間、遠くから表面へ内部を超え、直接という深遠を音で奏でる「巨大な呼吸器官である」と、私はこの楽器の事を考えています。

—オルガンの鈴木優人さんとは初共演ですね。

鈴木さんとの選曲打ち合わせは、私が用意していた構成案にそって、スイスイ泳ぐように滑らかに進みました。柔軟性、的確、それが鈴木さんの特徴ではないでしょうか。まさに演奏には濃みがなく、伸び縮み高低振幅は自在。が、打ち合わせ

がそのままステージに複写されるとは到底考えられない。そこが最も興味深く、面白くなりそうだと思う点です。



## 勅使川原三郎 SABURO TESHIGAWARA

てしがわら・さぶろう ダンサー、振付家、演出家。1985年以降、自身のカンパニーKARASと共に世界中で公演を行い、その独自のダンスメソッドと独創的な作品が世界のアートシーンから高い評価を受けている。自身の作品にとどまらず、パリ・オペラ座バレエ団をはじめ欧州の主要バレエ団への振付や、ヴェニス・フェニーチェ歌劇場他へのオペラ演出なども手掛ける。

—勅使川原三郎さんとの創作はいかがですか。

勅使川原さんと一緒に舞台を創るのは初めてですので、創作過程、ダンスとオルガンの共存、音と光の絡み合い…全てが未知数でエキサイティングです。世界最大級のオルガンとダンサーが向かい合い、スケールと繊細な哲学が両立するような舞台になるのではないかと予感しています。勅使川原さんのパワーを間近に感じながら演奏したいと思います。

—演奏曲はどのような構成になるのでしょうか？

3つのオルガンから成るこの劇場の楽器を最大限に駆使した音楽構成です。知られざる名曲から超有名曲までコンサートとしてもお楽しみ頂ける内容ですが、それが勅使川原さんのダンスによって解釈され新次元の体験になるはず。まさにその場で創られていく即興演奏が入っているのも大きな特徴です。本来オルガンは即興するべき楽器ですので。

## MASATO SUZUKI 鈴木優人

すずき・まさと 東京藝術大学大学院修了、オランダ・ハーグ王立音楽院修了。オルガンをヨス・ファン・デル・コイ、鈴木雅明に師事。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)のメンバー。アンサンブル・ジェネシス音楽監督。2009年国立劇場「ボッペアの戴冠」演出、12年文京シビックホールで「オルフェウス」指揮など、指揮、演奏、作曲、演出と幅広い活動続ける。



主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京歴史文化財団)

## ネビュラプロジェクト・プロデュース公演『シレンシオ』

4月28日[日] 10:00 チケット発売開始(予定)

7月2日[火]~7日[日] プレイハウス



首藤康之



原田知世

作・演出：小野寺修二

出演：原田知世／梶原曉子／川合朗／藤田桃子／小野寺修二／首藤康之

|チケット料金| 【全席指定】S席 6,800円／A席 6,300円／中高生シート1,000円 |お問合せ| ナッポスユナイテッド TEL:03-5342-0909

	7月	2	3	4	5	6	7
	日	火	水	木	金	土	日
14:00							
19:00							

## 首藤康之と小野寺修二の新たな挑戦!

パフォーマンスの新境地を開拓し続ける小野寺修二と名だたる振付家を魅了し続けるダンサー首藤康之が強力タッグを組み、世界を驚愕させた『空白に落ちた男』から5年ぶりに新作を発表。今回は透明感に溢れ無垢な存在であり続ける女優・原田知世

にイメージを触発され、丹念に物語を紡ぐ。極力言葉のない新たなフィジカルシアターに挑む。

**ヒトコト** おおよそ身体を使って何かをする上で、頭で分かってそれで出来るということではなく、実際に身体を使って初めて分かるのですが、だからといって毎回新鮮に初めまてのテイで、遠回りをしてしまう自分は、「要領悪すぎ!」と後から悔いしる思いです。でもやはり、今回も時間を掛けて作ります。前回より少しは成長出来ていることと信じています。

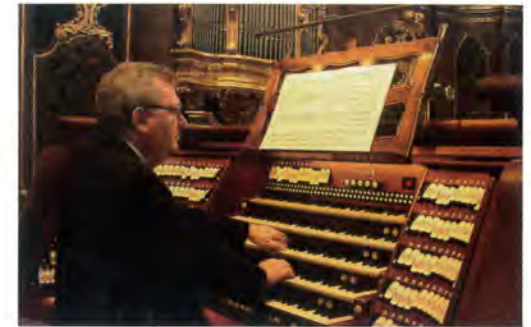


小野寺修二

主催：ネビュラプロジェクト

## ドイツ・オルガン作品の伝統ある響き、そして重厚な音色。巨匠エドガー・クラップを育てたドイツの音楽教育環境とは…。

東京芸術劇場オルガニスト 小林英之



レーゲンスブルガー・ドームシュパツェン(レーゲンスブルクのドーム雀たち)という少年合唱団がある。ドイツ中南部の古都レーゲンスブルクの大聖堂に、西暦975年に設立された合唱団である。現在は全寮制の、音楽教育に重点を置いた小学校から高校までの私立学校となり、多くの音楽家を輩出している。クラップ氏もその出身である。ある時私が「どうやって勉強したら、膨大なレパートリーをいつでも弾ける状態にしておけるのか。」と尋ねたら、「子供の頃からオルガンを弾いていたので、自然に身につけてしまった。大学に入る前にはバッハ全曲はじめ主なオルガン曲は弾けるようになっていた。」と答えられた。「子供の頃といっても、足鍵盤もあるから、本格的な曲が弾けるのはせいぜい中学生からでしょう?」と聞くと、レーゲンスブルクの寮には、足鍵盤の位置が高い子供用の演奏台を取り付けたパイプオルガンがあるとのこと。おそらくそういう見てわかる道具類以外に、千年以上の音楽教育の蓄積や環境は、目に見えない影響を子供たちに与えているに違いない。

今回の東京芸術劇場でのリサイタルのためには、日本ではあまり演奏されることのない20世紀ドイツの作曲家たちの作品をリクエストした。ヘラーはクラップ氏と同郷のバンベルク出身。ヘラーの父親はバンベルク大聖堂のオルガニストで、クラップ氏一家とも親しかった。ミュンヘン音楽アカデミーでは、レーガーの弟子ヨーゼフ・ハースに作曲を学んでいる。作品は印象派風で響き美しい。ゲンツマーはミュンヘン音大でのクラップ氏の和声学の先生。作曲をベルリン音楽大学でヒンデミットに師事。オルガン独奏曲「交響的協奏曲第1番(1973)」はクラップ氏が初演をしている。レーガーは1920年頃までのドイツで、最も影響力のある作曲家であった。作品はあらゆる分野にわたり数多いが、特にオルガン作品にはロマン派の作曲家にしてはめずらしく腰を据えて取り組んでいる。作風は、「トッカータ」「フーガ」「パッサカリア」といったバロックの形式に、「無調」になってしまう直前の、果てしない半音階技法を盛り込

んだ濃厚、重厚なものである。演奏技術の困難さ、同時に扱う音の多さから、オルガニストに多大な負担を強いるため敬遠する人が多い。19世紀以降のオルガン音楽史は、フランスの場合はパリ音楽院オルガン科をたどっていけばいたい理解できるのだが、ドイツの場合はあちこちに点在する都市を作曲家たちが複雑に行き交い、大きな流れを掴みづらい。今回の演奏会後半は、「レーガー」「ヒンデミット」「ミュンヘン」がキーワードとなりそうである。最近オルガンに限らず、作品についての作曲家の意図、背景、当初の演奏といったことはさておき、作品はあくまで自己表現の手段と言わんばかりの演奏が目につく。クラップ氏の音楽的に豊かな人間関係、環境の中で「子どもの頃にいつの間にかできるようになっていた」という演奏は、エンタテインメント的派手さはないかもしれないが、音楽の本来あるべき姿というようなものを感じさせてくれるのではないかなと思う。

## パイプオルガン講座 特別編

6月6日[木] 14:00開始 シンフォニースペース

## エドガー・クラップのオルガン・リサイタルによせて

講師：小林 英之(東京芸術劇場オルガニスト) | 参加料金 | 1,000円 ※高校生以上を対象とした内容となります。 ※未就学児はご入場いただけません。



## 東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.16 エドガー・クラップ オルガン・リサイタル

6月27日[木] 19:00開演(18:00ロビー開場) コンサートホール

オルガン：エドガー・クラップ

J.S.バッハ／前奏曲とフーガ ニ長調 BWV532、  
トリオ・ソナタ 第5番 ハ長調 BWV529、  
パッサカリア ハ短調 BWV582  
ヘラー／コラール変奏曲「イエス、我が喜び」Op.22/2  
ゲンツマー／ソナタ 第2番  
レーガー／バッハ名によるファンタジーとフーガ Op.46

|チケット料金| 【全席指定】S席：3,000円／A席：2,000円



エドガー・クラップ

1947年、バンベルク生まれ。ドイツ・ミュンヘンでフランク・レーンホルツにフランス・パリでマリー・クレール・アランに師事。71年ミュンヘン国際音楽コンクール・オルガン部門で優勝。彼の技巧や音楽的センスは高く評価され、国内外で精力的に演奏活動を展開している。またレパートリーはバロック以前から現代に至るまで幅広く、特にJ.S.バッハのオルガン楽曲において精通している。演奏活動のほか、後進の指導についても積極的に取り組んでおり、これまでの演奏及び教育的活動に対して83年フランクフルト音楽賞を授与する。

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京歴史文化財団) 後援：東京ドイツ文化センター

指揮者

有田正広

フォルテピアノ奏者

仲道郁代

スリルをスパイスに、  
美味しい協奏曲を聴く鍵盤奏者の仲道郁代とクラシカル・プレイヤーズ東京が6月28日、  
2度目のモーツァルト《ピアノ協奏曲》に挑む。今回は第21番。前後に《フィガロの結婚》序曲とベートーヴェンの《第8交響曲》とを置く  
古典派プログラムに、どう取り組むのか。

仲道と指揮者・有田正広それぞれの立場から演奏会の魅力を語る。

—— ベートーヴェン《交響曲第8番》の特徴は  
どんなところにあるでしょうか

有田 特徴がつかみにくい所が特徴かもしれません。あえて言えば「農民のための音楽」。当時、音楽に深い経験のない人たちも楽しめたと思います。たとえば第4楽章は奇をてらったようなリズムで、拍子が分かりにくい上にメロディーらしきメロディーがない。おもちゃ箱をひっくり返したような楽しさです。

実はこの曲をやるうと決めるのに勇気が要りました。第4楽章を振るのはとても難しい。オーケストラのメンバーも緊張するようです。8番をやると言ったら、メンバーが「えー」と言いました（笑）いつ何が起きるか分からない面白さ。子供たちがおもちゃをわしづかみにして、取り合いをするような緊張感。スリリングですね。

—— モーツァルト《フィガロの結婚》序曲も際  
立った曲ですね

有田 オペラ《フィガロの結婚》は男と女、貴族と庶民の対立と融和がテーマ。それを映画の予告編のように描いて、聴かなきゃ損と思わせるのが序曲です。

よく知られた曲なので演奏はとても難しい。誰でも覚えられ音楽の上、ものごとを効果的に表す工夫もされています。はじめのメロディーは「躊躇」を表しているんです。（旋律を口ずさみながら）逡巡して、絶句して、爆発。「貴族に対する挑戦」というテーマをこのように表現しています。

ファゴットがはじめの「躊躇」の旋律を吹いています。この楽器にとって嬰ハの音はとても出しにくい。入れ歯の外れそうな老人が、口ごもりながら貴族に対して何かを言いたそうにする様

子を表しているんでしょうね。

こうした表現に貴族たちは不穏な空気を感じ取ります。庶民はあっけらかんと楽しみ喜ぶけれど、貴族は自分たちの体制への反感を感じ、不安を覚える。これもまたスリリング。

ベートーヴェンの《第8交響曲》も《フィガロ》序曲もスリルに溢れた音楽。このスリリングな2曲が「美味しい」コンチェルトを挟むというのもよいでしょう？これが今回の僕の企みです。

—— 仲道さんは現代の楽器でも18世紀スタイルの楽器でも、モーツァルトの協奏曲を演奏されますね

仲道 当時の楽器で演奏してみると、モーツァルトの本来の息づかいを感じます。それを現代の楽器に置き換えるのは難しい。当時の楽器に触れば触れるほど、そう思われます。でもそれと



現でできること。両方を弾くことでそういう互換性に気がつきました。

—— 今年2月、神戸市室内合奏団とモーツァルトの協奏曲で共演。ピアノを弾きながら指揮をする「弾き振り」をなさいました

仲道 指揮にあたって有田さんのところでいろいろと勉強に励みました。楽譜やその他の資料もたくさん見せてもらって。昨年9月、有田さんと第20番を演奏したことが神戸でも活きました。以前モーツァルトに向かっていた時とは、楽譜の読み方がずいぶん変わったんです。当時の考え方で譜面を読むことの大切さに気付かされました。モーツァルトと向き合う時はそういうアプローチがもっとも相応しいと思います。今回のリハーサルが始まったら今度は、神戸での経験がクラシカル・プレイヤーズの方にフィードバックされると思います。

有田 それは自然なことですよ。楽器や奏法だけでなく「奏者のコミュニケーション」なども進みますし。「そこをそうするか」と。そこからまた新しい演奏が生まれる。

仲道 この間、神戸と演奏した21番のオーケストラ・パート、有田さんとのリハーサルを通して、クラシカル・プレイヤーズのみなさんがどう演奏するかを確かめられるので、とても楽しみ。このフレージングはこうした方がよいかな、というようなアイデアが得られると思うと、期待が膨らみます。

—— 今回の第21番は昨年10月の第20番とは対照的ですね

仲道 21番の方が室内乐的だと思います。管楽器とピアノとの入り交じり方が顕著だし、第2・3楽章では言葉の掛け合いのようなところも。ピアノとオーケストラも親密なら、オーケストラの

パート同士も親密。祝祭的な雰囲気強調するためにトランペットとティンパニは使われていない。キャラクターを出すために面白い立ち位置にいるなと思います。

有田 僕も全くもって同感。「弾き振り」をするとそういうところに興味が出ちゃうね！

仲道 ほんとうにそうなんです。面白くて。これまではそこまでオーケストラ・パートをみていませんでした。ここであちらが出るな、今度はこちらが出るくらいのは把握していましたけど。指揮をして微に入り細を穿つ楽譜の読み方になりました。有田さん、また今度ゆっくりお話を（笑）

聞き手：澤谷夏樹（音楽評論）



MASAHIRO ARITA

ありた・まさひろ 1989年「東京バッハ・モーツァルト・オーケストラ」を結成、指揮者としての活動を開始する。09年4月ロマン派までをレパートリーとする日本初のオリジナル楽器オーケストラ「クラシカル・プレイヤーズ東京」を結成。10年3月、ショパン・ピアノ協奏曲第2番（仲道郁代）を、そして同年8月には第1番をオリジナル楽器による演奏で日本初演を行い同ピアノ協奏曲を収録したCDは好評を博した。また、研究者としても注目を集めており国際的な学会やレクチャーでの成果は、高く評価されている。現在、昭和音楽大学、桐朋学園大学で後進の指導にもあたっている。

有田正広



IKUYO NAKAMICHI

なかみち・いくよ 桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位を受賞。国内外での受賞を経て1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして注目を集めている。近年は「モーツァルト ピアノ・ソナタ全曲演奏会」などを行い評価を得ている。レコーディングはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び多数のCDをリリース。

仲道郁代

Photos: Kiyotaka Saito

## 東京芸術劇場 Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

6月28日[金] 19:00開演(18:00ロビー開場) コンサートホール

指揮：有田正広 フォルテピアノ：仲道郁代 管弦楽：クラシカル・プレイヤーズ東京(オリジナル楽器使用、リーダー：大内山 薫)

モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲 Kv.492、ピアノ協奏曲第21番 ハ長調 K.467

L.v.ベートーヴェン／交響曲第8番 ヘ長調 Op.93

| チケット料金 | 【全席指定】S席：4,000円/A席：3,000円/B席：2,000円 | お問い合わせ | 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

※未就学児入場不可 ※やむを得ぬ理由により曲目等変更の可能性がございますのでご了承ください。

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

# 読響 東京芸術劇場と読売日本交響楽団は事業提携を行っています。

## 第1回読響メトロポリタン・シリーズ

4月26日[金] 19:00開演 コンサートホール

クラシック音楽の名曲を、気軽に楽しみたいただく新シリーズの1回目。クラシック音楽の代表曲であるドヴォルザーク「新世界」を、新国立劇場オペラ芸術監督を務める名匠・尾高忠明のタクトで披露します。ボヘミアを離れニューヨークに移り住んだ作曲家が、この新世界から故郷へ向けて作った作品で、愛唱歌「家路」で知られる親しみやすい旋律や、管弦楽の輝かしい響きを堪能いただけます。また、21歳の天才ピアニストとして注目を集める北村朋幹が登場し、モーツァルトの傑作協奏曲で豊かな音楽性を発揮します。



尾高忠明



北村朋幹

指揮:尾高忠明(読響・名誉客演指揮者) ピアノ:北村朋幹

ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」作品92 交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界から」  
モーツァルト/ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488| チケット料金 | 【全席指定】  
S席:7,000円/A席:5,000円  
B席:4,000円/C席:3,000円

## 読響特別演奏会 テミルカーノフの《春の祭典》

5月24日[金] 19:00開演 コンサートホール

指揮:ユーリ・テミルカーノフ

チャイコフスキー/弦楽セレナーデ 作品48 ストラヴィンスキー/バレエ音楽《春の祭典》

| チケット料金 | 【全席指定】S席:7,000円/A席:5,000円/B席:4,000円/C席:3,000円



ユーリ・テミルカーノフ

## 第156回東京芸術劇場マチネーシリーズ

6月15日[土] 14:00開演 コンサートホール

指揮:フィリップ・ヘレヴェッヘ

ベートーヴェン/序曲「コリオラン」作品62、交響曲 第1番 ハ長調 作品21、交響曲 第7番 イ長調 作品92

| チケット料金 | 【全席指定】S席:7,000円/A席:5,000円/B席:4,000円/C席:3,000円/ジュニア:1,500円



フィリップ・ヘレヴェッヘ

音楽界の未来に託した特別の限定50シート席!  
「芸劇&読響みらいシート」東京芸術劇場での読響公演では、今こそ若い世代に、生のオーケストラの演奏を聴いてもらいたい! そんな思いを込めて、都内の小・中学校の団体(50名様)をご招待しています。  
◎学校単位でのお申込みに限ります。詳しくは芸劇ホームページをご覧ください。

## イアン・バウスフィールド トロンボーン・アカデミー&スペシャルコンサート

シンフォニースペース  
コンサートホール

## 音楽の都ウィーンで頂点を極めた天才が、ソロ&教育プロジェクトで再始動!

5月10日[金]・11日[土]・12日[日]・18日[土]・19日[日] シンフォニースペース

アカデミー[公開個人レッスン+レクチャー] 通訳:玉木 優

| 受講料 | 【レッスン受講】5回通し:70,000円(定員10名)/ 1回:25,000円(定員5名)  
【レッスン聴講】5日券:3,000円/1日券:1,000円 【レクチャー聴講】1回券:1,500円

※詳細は、www.proarte.co.jp

5月20日[月] 18:30開演 17:30開場 コンサートホール  
スペシャルコンサート

トロンボーン:イアン・バウスフィールド オルガン:新山恵理 ピアノ:白石光隆

曲目:ホルスト/トロンボーンとオルガンのための二重奏曲 ピースリー/アロウス・オブ・タイム

| チケット料金 | 【全席指定】一般:5,000円/学生:3,000円 ※未成年入場不可 | お問合せ | プロ アルテムジケ 03-3943-6677

主催:プロ アルテムジケ 共催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、日本トロンボーン協会 協賛:株式会社アピタ楽器 後援:(株)音楽之友社「バンドジャーナル」、東京都音楽連盟



イアン・バウスフィールド



新山恵理



白石光隆

**ヒトコト** これまで日本ではいつも、楽しい時間を過ごしてきました。そしてこの5月も、日本の皆様にお会いできるのを楽しみにしています。アカデミーでは、素敵なトロンボーンレッスンを一緒に作り上げましょう! 音楽大学の学生、トッププロ奏者まで、あらゆるトロンボーン奏者の力になりたいと願っています。素晴らしいオルガニストとピアニストとお贈りする、私のリサイタルもぜひ楽しみにしてください!

—— イアン・バウスフィールド

## コンサート・カレンダー

'13年4月~'14年3月 コンサートホール

## 4月からのコンサートホールラインナップ

7回目を迎えるシアターオペラ、インバル=都響[新]マーラー=ツィクルス第II期に加え、新たにスタートするコンサートオペラ、マエストロが得意のプログラムでタクトを振るマエストロシリーズなどじっくり「聴く」シリーズ、我が国でいち早く紹介して話題になったベネズエラのエル・システムをあらゆる側面から取り上げるエル・システム・フェスティバルなど話題のコンサートが並びます。長期にわたるオーバーホールを経たホールの顔とも言えるパイプオルガンは、1年を通してさまざまな時間帯、スタイルのコンサートでお楽しみください!

### オペラ

#### コンサートオペラ vol.1

2013年9月13日[金] 19:00開演  
指揮:井上道義 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団  
オッフェンバック/「バリの喜び」 パルトーク/歌劇「青ひげ公の城」

#### シアターオペラ vol.7

2014年2月20日[木]  
J.シュトラウス/喜歌劇「こうもり」(予定)

### オーケストラ

#### 東京芸術劇場 Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

指揮:有田正広 管弦楽:クラシカル・プレイヤーズ東京

2013年6月28日[金] 19:00開演  
フォルテピアノ:仲道郁代  
モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲  
ピアノ協奏曲 第21番  
ベートーヴェン/交響曲 第8番2014年2月1日[土]  
リコーダー:宇治川朝政 ファゴット:堂阪清高  
オルガン:ジャン=フィリップ・メルカールト  
C.P.E.バッハ/オルガン協奏曲 ト長調  
テレマン/リコーダーとファゴットのための二重協奏曲 ヘ長調  
J.S.バッハ/管弦楽組曲 第3番

#### 芸劇マエストロシリーズvol.1

2013年10月4日[金] 15:00開演  
指揮:S.スクロヴァチェフスキ 管弦楽:読売日本交響楽団  
ショスタコーヴィチ/交響曲 第5番 ほか

#### エル・システム フェスティバル2013

2013年10月10日[木] 19:00開演  
2013年10月11日[金] 19:00開演  
2013年10月12日[土] 18:00開演  
指揮:ディートリヒ・バレーデス、アンドレス・リヴァス  
ピアノ:萩原麻未(11・12日)  
コントラバス:エディクソン・ルイス(10日)  
トランペット:フランシスコ・フローレス(10日)  
管弦楽:エル・システム・ユース・オーケストラ・オブ・カラカス

#### ネルソンス&バーミンガム市交響楽団

2013年11月21日[木]  
指揮:アンドリス・ネルソンス 管弦楽:バーミンガム市交響楽団

#### インバル=都響[新]マーラー=ツィクルス 第II期

指揮:エリアフ・インバル 管弦楽:東京都交響楽団

2013年11月3日[日・祝] 14:00開演  
マーラー/交響曲 第6番 ※「作曲家の肖像」シリーズvol.942013年11月9日[土] 14:00開演  
マーラー/交響曲 第7番 ※「作曲家の肖像」シリーズvol.952014年3月8日[土] 14:00開演  
マーラー/交響曲 第8番 ※「作曲家の肖像」シリーズvol.962014年3月15日[土] 14:00開演  
マーラー/交響曲 第9番 ※東京芸術劇場リニューアル記念

#### 第4回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2013

2013年11月11日[月] 18:30開演  
洗足学園音楽大学&桐朋学園大学 ※ミュージアムシンフォニーホール2013年11月23日[土・祝] 15:00開演  
武蔵野音楽大学&昭和音楽大学2013年12月1日[日] 15:00開演  
東邦音楽大学&東京藝術大学 ※ミュージアムシンフォニーホール2013年12月8日[日] 15:00開演  
国立音楽大学&東京音楽大学

#### 第3回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ 演奏会

指揮:ラドミル・エリシュカ  
管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏8音楽大学選抜オーケストラ)2014年3月28日[金] 19:00開演  
※東京芸術劇場 コンサートホール2014年3月29日[土] 15:00開演  
※ミュージアムシンフォニーホール

### プラス

#### 東京芸術劇場 Presents プラスウィーク2013

2013年10月中旬~下旬

### コラボレーション

#### 芸劇dance 無限大〇〇パイプオルガンの宇宙 — バッハから現代を超えて

2013年4月12日[金] 19:00開演  
構成・演出・振付・照明:勸使川原三郎  
ダンス:勸使川原三郎、佐東利穂子、KARAS  
オルガン:鈴木優人  
J.S.バッハ/バスツァリアとフーガ ハ短調 BWV 582  
O.メシアン/「キリストの昇天」より ほか

#### イアン・バウスフィールド スペシャルコンサート

2013年5月20日[月] 18:30開演  
トロンボーン:イアン・バウスフィールド  
オルガン:新山恵理  
ピアノ:白石光隆  
ホルスト/トロンボーンとオルガンのための二重奏曲  
スタール/バニック&アイロニー  
ピースリー/アロウス・オブ・タイム ほか  
※主催:プロ アルテムジケ

### オルガン

#### 東京芸術劇場 ランチタイム・パイプオルガンコンサート ※7月まで入場無料 12:15開演

2013年4月18日[木] オルガン:坂戸真美

2013年5月9日[木] オルガン:マリア・マغدレナ・カチョル

2013年6月6日[木] オルガン:梅干野安未

2013年7月25日[木]

2013年9月26日[木]・11月7日[木]

2014年1月16日[木]・2014年3月20日[木]

#### 東京芸術劇場 ナイトタイム・パイプオルガンコンサート 19:30開演

2013年8月8日[木]  
オルガン:小林英之 ヴァイオリン:緒方恵2013年10月3日[木]  
オルガン:新山恵理2014年2月13日[木]  
オルガン:平井靖子

#### 東京芸術劇場 パイプオルガンコンサート 19:00開演

2013年6月27日[木] Vol.16 オルガン・リサイタル  
オルガン:エドガー・クラップ2013年12月18日[水] Vol.17 クリスマス・コンサート  
オルガン:川越聡子

#### 東京芸術劇場オルガン講座 14:00開始

2013年5月9日[木]

2013年6月6日[木]

2013年7月25日[木]

2013年9月26日[木]

2013年11月7日[木]

2014年1月16日[木]

### ファミリー

#### 0才から聴こう!! 「春休みふれあいコンサート」

2014年3月25日[火]  
指揮:北原幸男 管弦楽:読売日本交響楽団

#### 東京芸術劇場ティータイム・コンサート ※全席自由・入場無料 ★バックステージ・ツアーを同日11:00から開催! 14:00開演 コンサートホール・エントランス

2013年8月27日[火]

2013年10月29日[火]

2013年12月24日[火]

2014年2月18日[火]



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	休	月	火	水	木	金	土	日	休	月	火	水	木	金	土	日	月	火
Concert Hall	A	B		C		D	E	F				G	H	I				J		K	L		M			N	O	P	Q	R		
Playhouse										A									A								A					
Theatre East										A												B						B				
Theatre West		A									B								C		D							E				

## Concert Hall

A 1日[月] Closed・関係者のみ

平成25年度 東京都職員入部式

B 2日[火] 18:30開演

SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ  
ドリームコンサート2013

出演 汐澤安彦(Cond)/佐藤彦大(Pf)/SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ  
 曲目 パーンスタイン/キャンティード序曲  
 ガーシェイン/ラプソディー・イン・ブルー  
 ボロティン/ダッタン人の踊り  
 リード/エル・カミノ・レアル ほか  
 料金 1,500円 TEL SIOフィル事務局(河野) 080-1021-5661

C 4日[木]・5日[金] Closed・関係者のみ

立教大学 入学式

D 6日[土] 15:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ Presents  
吹奏楽大作戦2013

出演 大井剛史(Cond)/岩崎里衣(司会)/東京佼成ウインドオーケストラ  
 曲目 伊藤康英/ラ・フォルア〜吹奏楽のための小協奏曲《世界初演》  
 リード/アルメニアン・ダンス パートI  
 植松伸夫/委嘱作品《世界初演》 保科洋/風紋 ほか  
 料金 大人3,000円/子ども1,500円/体感コース付きチケット4,000円  
 TEL 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

E 7日[日] 14:00開演

ビルボードクラシックス福原美穂スペシャル・  
シンフォニック・コンサート

出演 大友直人(Cond)/福原美穂(Vo)/ソウルバード・クワイア/  
 日本フィルハーモニー交響楽団  
 曲目 曲目未定 料金 S:7,500円  
 TEL 日本フィルサービスセンター 03-5378-5911

F 8日[月] Closed・関係者のみ

学校法人後藤学園合同入学式

G 12日[金] 19:00開演

英劇dance  
無限大∞パイプオルガンの宇宙ー  
バッハから現代を超えて

構成・演出・振付・照明 勅使川原三郎  
 出演 勅使川原三郎、佐東利穂子、KARAS(Dance)、鈴木優人(Org)  
 曲目 J.S.バッハ/パッサカリアとフーガ ハ短調 BWV582  
 ブクステフーデ/パッサカリア ニ短調 BuxWV161  
 メシアン/「キリストの昇天」より ほか  
 料金 S:3,000円/A:2,000円 ※65歳以上割引:2,000円  
 ※25歳以下割引:2,000円 高校生割引:1,000円  
 ※前売のみ・枚数限定・要証明書。  
 ※詳しくは、劇場ボックスオフィスまたは劇場HPをご覧ください。  
 TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

H 13日[土] 14:30開演

東京ニューシティ管弦楽団  
第87回定期演奏会

出演 ベテル・フェラネッツ(Cond)/  
 リアナ・イツサカーゼ(Vn)/東京ニューシティ管弦楽団  
 曲目 チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」  
 プロコフィエフ/ヴァイオリン協奏曲第2番  
 ショスタコーヴィチ/交響曲第5番  
 料金 S:6,000円/A:4,500円/B:3,000円/C:2,000円/  
 リラックスシート:3,000円  
 TEL 東京ニューシティ管弦楽団チケットデスク  
 03-5933-3266

I 14日[日] 13:30開演

池袋祭2013

出演 ヤマノミュージックサロン池袋の生徒  
 曲目 ピアソラ/リベルタンゴ  
 ヴェルディ/「アイーダ」より  
 ハチャトゥリアン/仮面舞踏会より ほか  
 料金 無料(要事前引換)  
 TEL ヤマノミュージックサロン池袋 03-3980-3003

最新の催物日程は東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp)で随時更新しています。

ゲイゲキ 東京芸術劇場 0570-010-296

チケットが完売となる  
ボックスオフィス取扱  
場合もございます。  
休館日 15日(月)・22日(月)※一部閉館  
休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。  
また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承ください。

音楽略号:指揮(Cond)/ボーカル(Vo)/ピアノ(Pf)/オルガン(Org)/ヴァイオリン(Vn)

J 18日[木] 12:15開演

東京芸術劇場ランチタイムパイプオルガンコンサート Vol.97

出演 坂戸真美(Org)  
 曲目 スウェーリング/コラール「いと高きところにまします神にのみ栄光あれ」  
 サン・サーンズ/前奏曲とフーガ 変ホ長調 Op.99-3 ほか  
 料金 入場無料  
 TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

K 20日[土] 14:00開演

読売日本交響楽団  
第154回東京芸術劇場マチネーシリーズ

出演 小林研一郎(Cond)/読売日本交響楽団  
 曲目 スメタナ/運作交響詩「我が祖国」(全曲)  
 料金 S:7,000円/A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円/ジュニア:1,500円  
 TEL 読売チケットセンター 0570-00-4390

L 21日[日] 14:30開演

椎名雄一郎 J.S.バッハ  
オルガン全曲演奏会 第10回「巨匠バッハ」

出演 椎名雄一郎(Org)  
 曲目 J.S.バッハ/  
 《種々の技法による6つのコラール》(シュブレー・コラール集)  
 「目覚めよ、とわれらに呼ばれる物見らの声」BWV645、  
 プレリュードとフーガ ハ短調 BWV546 ほか  
 料金 3,500円 TEL アレグロミュージック 03-5216-7131

M 23日[火] Closed・関係者のみ

麹町学園女子中・高等学校 音楽鑑賞会

N 26日[金] 19:00開演

読売日本交響楽団  
第1回読響メトロポリタン・シリーズ

出演 尾高忠明(Cond)/北村朋幹(Pf)/読売日本交響楽団  
 曲目 モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番  
 ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」、交響曲第9番「新世界から」  
 料金 S:7,000円/A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円  
 TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

O 27日[土] 17:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ  
第115回定期演奏会

出演 ラドミル・エリシュカ(Cond)/  
 東京佼成ウインドオーケストラ  
 曲目 ヤナーチェク(上野孝編)/シンフォニエッタ  
 ドヴォルザーク(スルカ編/ブラフネク校訂)/  
 序曲「謝肉祭」、交響曲第9番「新世界から」  
 料金 【前売】S:5,000円/A:4,000円/B:3,000円/C:1,000円  
 【当日】S:5,500円/A:4,500円/B:3,500円/C:1,500円  
 TEL 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

P 28日[日] 14:00開演

青山シンフォニーオーケストラ  
第26回定期演奏会

出演 汐澤安彦(Cond)/青山シンフォニーオーケストラ  
 曲目 ロッシーニ/歌劇「泥棒かきさぎ」より序曲  
 ドビュッシー/小組曲  
 ヘルリオーズ/幻想交響曲  
 料金 S:2,000円/A:1,500円/B:1,000円  
 TEL 石田 045-713-3478

Q 29日[月・祝] 14:00開演

新交響楽団 第221回演奏会

出演 飯守泰次郎(Cond)/新交響楽団  
 曲目 R.シュトラウス/交響詩「ドン・ファン」、「ばらの騎士」組曲  
 ベートーヴェン/交響曲第6番「田園」  
 料金 S:3,000円/A:2,500円/B:1,500円  
 TEL コンサートイマジネーション 03-3235-3777

R 30日[火] Closed・関係者のみ

豊島区立小・中学校音楽鑑賞教室

## Playhouse



演出美術:永瀬 祐一 撮影:廣田 英樹

フランス史上最大の英雄 ナポレオン・ボナパルト、  
その死の謎に迫る歴史ミステリー。

偉人たちの意外な一面を描いて定評のある三谷幸喜が、野田秀樹にあてて描くのはフランス史上最大の英雄ナポレオン・ボナパルト!! 幽閉の地、セント・ヘレナ島での最期は、病死とも暗殺とも伝えられ、その死はいまだに謎に包まれている。ナポレオンに殺意を胸に抱く者たちと、その企てに立ち向かう者たち、そしてナポレオン自身が仕掛ける一世一代のたくらみとは…。キャスト陣には野田に加えて、野田・三谷双方の舞台に出演経験の

ある天海祐希がナポレオンの愛人アルヴィーヌを、同じく三谷作品ではおなじみの山本耕史がアルヴィーヌの夫にしてナポレオンの腹心のモントロン伯爵を、今井朋彦が医師アントンマルキ、浅利陽介がナポレオンの従僕マルシャン、そして野田・三谷とは初顔合わせとなる内野聖陽がナポレオンの仇敵であるセント・ヘレナ島総督、ハドソン・ロウを演じます。歴史ミステリー・三谷版「ナポレオン伝」、どうぞこころゆくまでご堪能ください。

A 9日[火]~5月12日[日・祝] (4月6日[土]・7日[日]はプレビュー公演)  
おのれナポレオン

作・演出 三谷幸喜  
 出演 野田秀樹/天海祐希/  
 山本耕史/浅利陽介/今井朋彦/  
 内野聖陽  
 料金 当日券あり/S:9,000円/ステージシート:9,000円/A:7,000円/サイドシート:5,000円  
 4/6・7プレビュー公演/S:8,000円/ステージシート:8,000円/A:6,000円/サイドシート:4,500円  
 TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

4・5月	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	5/1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日	
14:00	◆	休			●	●		●	●	休		●	●	●	●	休		●	●	●	●	●	●	●	休		●	●	●	●	●	休		▲		●	●	
19:00	◆		演	●		●	●	●		演	●		●	●	●		演	●		●	●	●			演	●	●		●				演	●	▲	●	●	●

◆=プレビュー公演 ○=観覧席がいちお持ちの方に字幕提供/目の不自由な方への舞台説明会あり  
 ▲=収録のため、会場内にカメラを設置させていただきます。予めご了承ください。

## Theatre East



A 6日[土]~14日[日]

東京芸術劇場×キューブ共催公演 ナイロン100℃結成20周年記念企画第二弾  
ナイロン100℃ side SESSION#12 ゴドーは待たれながら

作 いとうせいこう 演出 ケラリーノ・サンドロヴィッチ  
 出演 大倉孝二  
 料金 一般:4,900円(プレビュー:4500円)  
 ※65歳以上、25歳以下:3,900円  
 ※高校生割引:1,000円  
 ※前売のみ・枚数限定・要証明書。  
 ※詳しくは、劇場ボックスオフィスまたは劇場HPをご覧ください。

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

4月	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
13:00										
14:00										
18:00										
19:00										
19:30	◆									

▲=ビデオ撮影のため、場内にカメラが設置されます。予めご了承ください。  
 ★=ポストトーク等のイベントあり  
 ◆=プレビュー公演

## Theatre West

A 1日[月]・2日[火]

『Fantasticksな仲間たちのチャリティLIVE』

料金 【全席指定】前売・当日:4,000円  
 TEL チャリティLIVE実行委員会 070-6460-9516

4月	1	2
月	火	水
13:00		
17:00		
19:00		

B 6日[土]~14日[日]

ブロードウェイミュージカル  
『ペテン師と詐欺師』

料金 【全席指定】前売:5,800円/当日:6,300円  
 学生割引前売:3,000円  
 TEL The Dusty Walls 080-5455-1337

4月	6	7	8	9	10	11	12	13	14
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
12:00									
13:00									
16:30									
17:30									
18:30									

C 18日[木] 19:30開演

中島淳一  
一人演劇「オイディプス王」

料金 【全席自由】前売:3,000円  
 当日:3,500円  
 TEL 劇団エーテル 092-883-8249

D 21日[日] 15:00開演

滝沢 恵  
フラメンコリサイタルVol.VI

料金 【前売指定】6,500円  
 【当日指定】7,000円  
 TEL 滝沢 恵 046-873-7837

E 25日[木]~29日[月・祝]

『Turn-over』

料金 【前売指定】3,000円  
 【当日指定】3,500円  
 【ジュネチケ(家族割)】お一人様2,500円  
 TEL 劇団Peek-a-Boo 080-6595-8774

4月	25	26	27	28	29
木	金	土	日	月	火
14:00					
15:00					
19:00					

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
Concert Hall	A		B		C	D			E		F	G	休 息 日					H	I	J					K	L	M				N			
Playhouse	A																															B		
Theatre East	A																																	
Theatre West		A																																
												B																						

Concert Hall

**A 1日[水]** Closed・関係者のみ  
第43回生徒と父母のための音楽鑑賞会

**B 3日[金・祝]** 16:30開演  
第62回東京六大学合唱連盟定期演奏会

出演 当間修一(Cond) ほか  
立教大学グリークラブ/東京大学音楽部合唱団コルアカデミー/  
明治大学グリークラブ/法政大学アリオコール/  
慶應義塾ワグネルソサエティ男声合唱団/早稲田大学グリークラブ  
曲目 秋久保和明/男声合唱とピアノのための「横文ラプソディー」 ほか  
料金 未定  
TEL チケット担当:砂田(法政) 080-5530-3620

**C 5日[日・祝]** 13:30開演  
春日部共栄中学高等学校吹奏楽部  
第27回定期演奏会

出演 都賀城太郎(Cond)/藤井むつ子(Mar)/  
春日部共栄中学高等学校吹奏楽部  
曲目 スパーク/宇宙の音楽  
竹島悟史/吹奏楽とマリンバのためのスカイ・ハイ  
高昌師/優しい花たちへ  
2013年度吹奏楽コンクール課題曲より ほか  
料金 S:1,500円/A:1,000円/B:700円  
TEL 春日部共栄高等学校 048-737-7611

**D 6日[月・祝]** 16:00開演  
なにわ《オーケストラ》ウインズ演奏会2013  
交響楽団奏者達によるスペシャル吹奏楽

出演 丸谷明夫(Cond) ほか/なにわ《オーケストラ》ウインズ  
曲目 実験的2013年度吹奏楽コンクール課題曲全曲 ほか  
料金 A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円  
TEL オフィス・ナウ(岩田) 072-335-9650

**E 9日[木]** 12:15開演  
東京芸術劇場ランチタイム・パイオルガンコンサート Vol.98

出演 マリア・マダレナ・カチオル(Org)  
曲目 リスト/パッハ名による前奏曲とフーガ ほか  
料金 入場無料  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

**F 11日[土]** 14:00開演  
合唱団鯨 第65回定期演奏会

出演 黒岩英臣(Cond)/安井陽子(Sop)/  
谷地敬晶子(Alt)/畑健文、鈴木准(Ten)/新見準平(Bar)/  
宇野徹哉(Bass)/合唱団鯨/クライネス・コンツェルトハウス管弦楽団  
曲目 J.S.バッハ/ヨハネ受難曲BWV245  
料金 S:4,500円/A:3,500円/B:2,500円/  
学生:1,000円/車椅子:1,000円  
TEL 合唱団鯨(高坂) 03-6808-2661

**G 12日[日]** 14:00開演  
読売日本交響楽団  
第155回東京芸術劇場マチネ・シリーズ

出演 ユーリ・テミルカーノフ(Cond)/  
河村尚子(Pf)/読売日本交響楽団  
曲目 ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番  
チャイコフスキー/交響曲第6番「悲愴」  
料金 S:7,000円/A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円/  
ジュニア:1,500円  
TEL 読売チケットセンター 0570-00-4390

**H 18日[土]** 19:00開演  
学習院輔仁会音楽部管弦楽団  
第52回定期演奏会

出演 船橋洋介(Cond)/  
学習院輔仁会音楽部管弦楽団  
曲目 チャイコフスキー/交響曲第5番  
グリーグ/4つのノルウェー舞曲  
ドヴォルザーク/スラブ舞曲集より抜粋  
料金 【前売】S:1,000円/A:500円  
【当日】A:1,500円/B:1,000円  
TEL 管弦楽団責任者 080-3317-2111

最新の催物日程は東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp) で随時更新しています。

ゲイゲキ 東京芸術劇場 0570-010-296 チケットが完売となる場合もございます。 休館日 13日(月)~17日(金) 休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承下さい。

音楽略号:指揮(Cond)/ソプラノ(Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バリトン(Bar)/バス(Bass)/ピアノ(Pf)/オルガン(Org)/トロンボーン(Trb)/マリンバ(Mar)

**I 19日[日]** 14:30開演  
陸上自衛隊中央音楽隊  
第139回定期演奏会

出演 隊長1等陸佐:武田晃、(ゲスト)北原幸男(Cond)/  
陸上自衛隊中央音楽隊  
曲目 R.シュトラウス/  
交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」  
リード/交響曲第4番 ほか  
料金 無料(要往復はがきでの事前申し込み)  
TEL 中央音楽隊 演奏班 048-460-1711(内線4591)

**J 20日[月]** 18:30開演  
イアン・パウスフィールド  
スペシャルコンサート

出演 イアン・パウスフィールド(Trb)/  
新山恵理(Org)/白石光隆(Pf)  
曲目 ホルスト/トロンボーンとオルガンのための二重奏曲  
スタール/バニック&アイロニー  
ピースリー/アロウス・オブ・タイム ほか  
料金 一般:5,000円/学生:3,000円/  
コンサート後半券:3,000円  
TEL プロ アルテムジケ 03-3943-6677

**K 24日[金]** 19:00開演  
読響特別演奏会  
テミルカーノフの《春の祭典》  
~初演から100年、衝撃の傑作が現代に甦る!~

出演 ユーリ・テミルカーノフ(Cond)/  
読売日本交響楽団  
曲目 チャイコフスキー/弦楽のためのセレナーデ  
ストラヴィンスキー/バレエ音楽「春の祭典」  
料金 S:7,000円/A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円  
TEL 読売チケットセンター 0570-00-4390

**L 25日[土]** 15:30開演  
綾戸智恵デビュー15周年記念  
スペシャル・コンサート  
「Forever Young」

出演 綾戸智恵 曲目 曲目未定  
料金 6,500円  
TEL サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

**M 26日[日]** 14:00開演  
豊島区管弦楽団 第77回定期演奏会

出演 佐々木新平(Cond)/豊島区管弦楽団  
曲目 ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲  
ラヴェル/スペイン狂詩曲  
サン＝サーンス/交響曲第3番「オルガン付」  
※開演前の13時20分から30分間パイオルガンによるプレ  
コンサートを開催予定  
料金 800円  
TEL 豊島区管弦楽団事務局 原村進一 090-6535-8643

**N 31日[金]** 19:00開演  
NTT東日本東京吹奏楽団  
第46回定期演奏会

出演 山田昌弘(Cond)/NTT東日本東京吹奏楽団  
曲目 2013年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より  
保科洋/風紋  
田中賢/メトセラII~打楽器群と吹奏楽のために  
久石譲/「風の谷のナウシカ」ハイライト ほか  
料金 入場無料  
※事前申し込み制(HP等)による抽選。当選者に事前に指定席  
チケットを送付  
TEL NTT東京福祉文化事業団「ゆいの会」 03-6712-8803

Playhouse



野田秀樹



天海祐希



山本耕史



浅利陽介



今井朋彦



内野聖陽

Theatre East



**A~5月2日[木]**  
3軒茶屋婦人会 ブライダル

作・演出 G2&3軒茶屋婦人会  
出演 篠井英介/深沢 敦/大谷亮介  
料金 5,800円  
TEL ジー・ツープロデュース 03-5738-0637

4・5月	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
13:00																											
17:00																											
19:00																											

**B 8日[水]~12日[日]**  
metro 第6弾「なまず」

料金 【全席指定】前売・当日:4,500円  
TEL ジェイ・クリップ 03-3352-1616

5月	8	9	10	11	12
水	木	金	土	日	
13:00					
14:00					
18:00					
19:00					

Theatre West

**A 2日[木]~6日[月・祝]**  
「メンズ・クラクラ日記」

料金 【全席指定】  
前売・当日:4,800円  
TEL スタジオライフ 03-5929-7039

5月	2	3	4	5	6
水	木	金	土	日	月
13:00					
17:00					
19:00					

**B 11日[土]・12日[日]**  
ステージオブ ステップス 10

料金 【全席自由】  
前売・当日:3,500円  
TEL スタジオD2 03-3812-1174

5月	11	12
土	日	
12:30		
15:00		
16:00		
19:00		

**C 19日[日]** 13:00開演  
スタジオレ ビジュー  
フェイバリッツ コンサート

料金 【前売・当日指定】500円  
TEL スタジオレ ビジュー 03-6674-1971

5月	22	23
水	木	
13:00		
19:00		
20:00		



**D 22日[水]・23日[木]**  
Dance Live Reach  
~The Seven Lucky Guys 1~

料金 【指定】前売:4,200円  
当日:4,500円  
【自由】前売:3,000円  
当日:3,300円  
TEL Reach事務局 080-5880-0133

**E 21日[火]~6月2日[日]**  
ハイバイ10周年記念ツアーで

作・演出 岩井秀人  
出演 岩井秀人/上田 遥/永井若葉/平原テツ/  
青野竜平/奥田洋平/佐久間麻由/高橋周平/  
富川一ノ/用松 亮/小黒ヒデジ/猪股俊明  
料金 【前売自由】一般:3,000円(前半割●)  
【当日自由】一般:3,500円  
【前売自由】一般:3,300円(○) ※整理番号付  
【前売・当日自由】学生:2,500円  
【前売・当日自由】高校生以下:1,000円  
TEL 080-6562-4520 (10:00-20:00)

5・6月	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	6/1	2
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
14:00													
18:00													
19:30													

**F 28日[火]~6月2日[日]**  
ソウル・ドリームズ

料金 【全席指定】  
前売:4,800円  
当日:5,500円  
TEL 株式会社ばるエンタープライズ 03-3388-1477

5・6月	28	29	30	31	6/1	2
火	水	木	金	土	日	
12:00						
14:00						
16:00						
19:00						

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
Concert Hall	A					B		C	D						E	F			G				H	I						
Playhouse							A										B													
Theatre East	A																													
Theatre West							A																							

## Concert Hall

**A 1日[土]・2日[日] 14:00開演**  
パーシー・フェイスオーケストラ

**出演** テリール・ウッドソン(Cond) / パーシー・フェイスオーケストラ **発売中**  
**曲目** 映画「避暑地の出来事」より「夏の日の恋」  
映画「ティファニーで朝食を」より「ムーン・リバー」  
映画「風と共に去りぬ」より「タラのテーマ」  
映画「ゴッド・ファーザー」より「ゴッド・ファーザー愛のテーマ」  
映画「ウェストサイド物語」より「マリア」(トゥナイト)  
**料金** S:6,500円/A:5,500円  
**TEL** 株式会社伊藤音楽事務所 03-5466-9999

**B 6日[木] 12:15開演**  
東京芸術劇場  
ランチタイム・パイプオルガンコンサート  
Vol.99

**出演** 梅千野安未(Org) **無料**  
**曲目** J.S.バッハ/パッサカリア 短調 BWV582  
ブラームス/前奏曲とフーガ ト短調 ほか  
**料金** 入場無料  
**TEL** 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

**C 8日[土] 14:30開演**  
東京ニューシティ管弦楽団  
第88回定期演奏会

**出演** 内藤彰(Cond) / 東京合唱協会/東京ニューシティ管弦楽団 **発売中**  
**曲目** ワーグナー/歌劇「タンホイザー」より  
歌劇「さまよえるオランダ人」より  
歌劇「ローエングリン」より  
ヴェルディ/歌劇「シチリア島の夕べの祈り」より  
歌劇「ナブッコ」より、歌劇「アイダ」より  
歌劇「マクベス」より、歌劇「椿姫」より  
**料金** S:6,000円/A:4,500円/B:3,000円/C:2,000円  
リラックスシート:3,000円  
**TEL** 東京ニューシティ管弦楽団チケットデスク 03-5933-3266

**D 9日[日] 14:30開演**  
日本フィルハーモニー交響楽団  
第205回サンデーコンサート

**出演** アレクサンドル・ラザレフ(Cond) / 伊藤恵(Pf) **発売中**  
日本フィルハーモニー交響楽団  
**曲目** ボロティン(ガラスノフ編)/オペラ「イーゴリ公」序曲  
サン＝サーンス/ピアノ協奏曲第5番「エジプト風」  
リムスキー＝コルサコフ/交響組曲「シェエラザード」  
**料金** S:7,500円/A:6,500円/B:5,500円/C:4,500円  
Ys:1,500円/Gs:4,500円  
**TEL** 日本フィルサービスセンター 03-5378-5911

**E 15日[土] 14:00開演**  
読売日本交響楽団  
第156回東京芸術劇場マチネーシリーズ

**出演** フィリップ・ヘレヴェツヘ(Cond) / 読売日本交響楽団 **発売中**  
**曲目** ベートーヴェン/序曲「コリオラン」、交響曲第1番、  
交響曲第7番  
**料金** S:7,000円/A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円  
ジュニア:1,500円  
**TEL** 読売チケットセンター 0570-00-4390

**F 16日[日] 14:00開演**  
創立20周年記念東芝フィルハーモニー合唱団  
第20回定期演奏会

**出演** 河地良智(Cond) / 大貫裕子(Sop) / 加藤のぞみ(Alt) / 大田翔(Ten) / 大塚博章(Bass) / 東芝フィルハーモニー管弦楽団 / 東芝フィルハーモニー合唱団 **発売中**  
**曲目** ワーグナー/舞台神聖祝典劇「バルジファル」より  
〈第一幕への前奏曲〉  
ベートーヴェン/「荘厳ミサ曲」  
**料金** 1,500円  
**TEL** 東芝フィルハーモニー合唱団事務局 080-6767-1048

## Playhouse



**A 6日[木]~9日[日]**  
シュフ ウシュフ  
Chouf Ouchouf ~見て、もつとよく見て~

**構成・演出・舞台デザイン** ズィメルマン エド・ベロ **発売中**  
**構成** ティミトリ・ド・ベロ **ガイダキ**  
**振付** マルタン・ズィメルマン  
**出演** タンジール・アクトパティックグループ  
**料金** 【全席指定】一般:4,000円  
こども(高校生以下):1,000円 親子セット券(高校生以下対象):4,500円  
※65歳以上:3,500円 ※25歳以下:2,500円  
※前売のみ・枚数限定・要証明書。  
※詳しくは、劇場ボックスオフィスまたは劇場HPをご覧ください。  
**TEL** 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

6月	6	7	8	9
木	金	土	日	
14:00			●	●
19:00	●	●		

## Theatre East

**A ~6月2日[日]**  
ハイバイ10周年記念ツアー て

**作・演出** 岩井秀人 **発売中**  
**出演** 岩井秀人 / 上田 遥 / 永井若葉 / 平原テツ / 青野竜平 / 奥田洋平 / 佐久間麻由 / 高橋周平 / 富川一人 / 用松 亮 / 小黒ヒデジ / 猪股俊明 **ガイダキ**  
**料金** 【前売自由】一般:3,300円(○) ※整理番号付  
【当日自由】一般:3,500円  
【前売・当日自由】学生:2,500円 ※来場の際、受付で学生証をご提示下さい  
【前売・当日自由】高校生以下:1,000円 ※東京芸術劇場窓口のみ販売  
**TEL** 080-6562-4520(10:00~20:00)

5・6月	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	6/1	2
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	土	日
14:00											○	○
18:00											○	
19:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

## Theatre West

**A 5日[水]~9日[日]**  
超青春合唱コメディ『SING!』

**料金** 【前売指定】S:5,800円/A:4,200円  
【当日指定】S:6,000円/A:5,200円  
**TEL** ラビネスト(SING!制作部)  
050-3324-6751

6月	5	6	7	8	9
水	木	金	土	日	
11:30					●
13:30		●	●	●	
16:00					●
18:30	●	●	●	●	

**B 12日[水]~16日[日]**  
劇団あかべら倶楽部第37回公演  
未定

**料金** 【全席指定】前売・当日:4,000円  
**TEL** 劇団あかべら倶楽部  
03-5999-1874

6月	12	13	14	15	16
水	木	金	土	日	
13:00				●	●
14:00					
18:30				●	●
19:00	●	●	●		

**C 17日[月]・18日[火] 18:30開演**  
芸劇落語会

**料金** 未定  
**TEL** 公益社団法人落語芸術協会  
03-5909-3080

最新の催物日程は東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp) で随時更新しています。

**ゲイゲキ** 東京芸術劇場ボックスオフィス取扱 **0570-010-296** チケットが完売となる場合がございます。 **休館日** 24日(月)・25日(火) 休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承下さい。

音楽略号:指揮(Cond)/ソプラノ(Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バス(Bass)/ピアノ(Pf)/オルガン(Org)/ハープ(Hp)

**G 19日[水] Closed・関係者のみ**  
平成25年度日本大学豊山高等学校・中学校  
芸術鑑賞教室

**H 22日[土] 14:00開演**  
ハオチェン・チャン ピアノリサイタル2013

**出演** ハオチェン・チャン(Pf) **発売中**  
**曲目** ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ第31番  
ショパン/ピアノ・ソナタ第3番  
リスト/バラード第2番  
ドビュッシー/前奏曲集第2巻より  
ストラヴィンスキー/ペトルーシュカからの3楽章  
**料金** S:4,000円/A:3,000円/B:2,000円  
**TEL** アイエムシーチケットセンター 03-3401-9760

**I 23日[日] 13:30開演**  
第19回東西四大学OB合唱連盟演奏会

**出演** 辻伸高、佐藤正浩、小林香太、小林研一郎(Cond) / 新月会/慶應フグネル・ソサエティOB合唱団 / クローバークラブ/稲門グリークラブ **発売中**  
**曲目** Old American Songs、チャイコフスキー歌曲集、  
男声合唱のための「おらしょ」カクレキリシタン3つの歌、  
男声合唱組曲「水のいのち」 合同演奏:日本民謡より  
**料金** S:3,000円/A:2,500円/B:1,500円  
**TEL** 稲門グリークラブ(満田) mizota283@gmail.com

**J 27日[木] 19:00開演**  
東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.16  
エドガー・クラブ オルガン・リサイタル

**出演** エドガー・クラブ(Org) **発売中**  
**曲目** バッハから受け継がれたドイツ・オルガン作品の伝統と響き  
J.S.バッハ/前奏曲とフーガ ニ長調 BWV532  
トリオ・ソナタ 第5番 八長調 BWV529  
パッサカリア 短調 BWV582  
ヘラー/コラール変奏曲「イエス、我が喜び」 Op.22/2  
ゲンツマー/ソナタ 第2番  
レーガー/バッハ名によるファンタジーとフーガ Op.46  
ほか  
**料金** S:3,000円/A:2,000円  
**TEL** 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

**K 28日[金] 19:00開演**  
東京芸術劇場Presents  
クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

**出演** 有田正広(Cond) / 仲道都代(Pf) **発売中**  
**曲目** クラシカル・プレイヤーズ東京(オリジナル楽器使用、リーダー:大内山眞)  
モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲 Kv.492  
ピアノ協奏曲第21番 八長調 K.467  
ベートーヴェン/交響曲第8番 へ長調 Op.93  
**料金** S:4,000円/A:3,000円/B:2,000円  
**TEL** 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)

**L 29日[土] 18:30開演**  
立教大学交響楽団 東京演奏会

**出演** 田中一嘉(Cond) / 立教大学交響楽団 **発売中**  
**曲目** チャイコフスキー/幻想序曲「ロミオとジュリエット」  
ドヴォルザーク/交響曲第7番  
**料金** S:1,500円/A:1,000円  
**TEL** 立教大学交響楽団・チケット担当 080-5426-7506

**M 30日[日] 14:00開演**  
東京都交響楽団《ドビュッシー》  
(作曲家の肖像シリーズvol.92)

**出演** ヤクブ・フルシャ(Cond) / 吉野直子(Hp) / 東京都交響楽団 **発売中**  
**曲目** ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲  
管弦楽のための映像  
神聖な舞曲と世俗的な舞曲  
交響詩「海」  
**料金** S:5,800円/A:4,800円/B:3,800円/C:2,800円 /  
Ex:2,000円  
**TEL** 都響ガイド 03-3822-0727

**B 14日[金]~23日[日]**  
音楽座ミュージカル  
21C:マドモアゼルモーツァルト

**料金** 【全席指定】S:9,450円/A:7,350円 **発売中**  
**TEL** 音楽座ミュージカルチケットセンター 0120-503-404

6月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
13:00	貸切	●	●				貸切	●	●	
14:00					貸切	●	貸切			
18:00		●						●		
18:30	●			●		●			●	

**C 28日[金] 18:00開演**  
平成25年度東京都立総合芸術高等学校  
舞台表現科成果発表会

**料金** 入場無料 **無料**  
**TEL** 東京都立総合芸術高等学校 03-3354-5288



**B 7日[金]~16日[日]**  
城山羊の会 効率の優先

**作・演出** 山内ケンジ **ガイダキ**  
**出演** 鈴木浩介/石橋けい/岡部たかし/岩谷健司/  
金子岳憲/松本まりか/白石直也/松澤 匠/吉田彩乃  
**料金** 【前売指定】3,500円/【当日指定】4,000円  
**TEL** イーピン企画 03-3467-9422

6月	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
15:00										
19:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

**D 19日[水]~23日[日]**  
結城座2013  
近代能楽集邯鄲・葵上 再演

**料金** 【全席指定】前売:5,000円/当日:6,000円 **発売中**  
**TEL** 結城座 042-322-9750

6月	19	20	21	22	23
水	木	金	土	日	
14:00				●	●
18:30				●	
19:00	●	●	●		

**D 19日[水] 19:00開演**  
三遊亭玉楽 独演会

**料金** 【全席指定】前売・当日:3,500円  
**TEL** 株式会社夢空間  
03-5785-0380

**E 21日[金]~23日[日]**  
爛れた情熱  
「bad cocktails」VOL.1

**料金** 【全席指定】5,800円 **発売中**  
**TEL** キョードー東京  
0570-550-799

**F 28日[金]・29日[土]**  
平成25年度東京都立総合芸術高等学校  
舞台表現科成果発表会

**料金** 入場無料 **無料**  
**TEL** 東京都立総合芸術高等学校  
03-3354-5288

6月	28	29
金	土	日
12:30		●
15:30		●
18:30	●	

**G 30日[日] 13:00開演**  
京葉旭会第3回筑前琵琶演奏会

**料金** 【全席自由】前売・当日:2,000円  
**TEL** 筑前琵琶京葉旭会事務所  
03-3957-7432

最新の催物日程は東京芸術劇場ホームページ  
www.geigeki.jpで随時更新しています。

## Gallery 1

5日[金]~9日[火] 第48回 書画会展 〒西尾 03-3964-7421	10日[水]~14日[日] 第23回 豊島芸術書展 〒事務局 増田 03-3955-4608	17日[水]~21日[日] バスケットリージャパン 2013展 〒橋本工芸 橋本 048-875-6535	24日[水]~29日[月・祝] 第4回 東精協心のアート展 それぞれの感性との出会い 〒東京精神科病院協会 042-352-0541	30日[火]~5月6日[月・祝] 佐竹雲遊 水墨画展 〒佐竹 042-565-0444
8日[水]~12日[日] Gallery 1・2 同時開催 小関鈴子アトリエ 第3回 La Clochette作品展 〒La Clochette 03-3368-5586	19日[日]~29日[水] まちかどこども美術展 〒豊島区文化デザイン課 03-3981-1270	3日[月]~6日[木] 子どもたちの学びを支援する 図書館のためのブックフェア 〒山田 03-3233-4817	8日[土]・9日[日] 池坊東京松桜会 創立90周年記念花展 〒野川 048-882-9375	19日[水]~23日[日] 第15回 巧技ソサエティー美術展 〒浅賀 03-3398-6106
27日[木]~30日[日] Gallery 1・2/Atelier East-West 同時開催 第21回 国際平和美術展 〒(株)クオリアート内 I・P・A実行委員会 03-6853-0009				

## Gallery 2

Gallery 2 4月の開催イベントはございません。				
8日[水]~12日[日] Gallery 1・2 同時開催 小関鈴子アトリエ 第3回 La Clochette作品展 〒La Clochette 03-3368-5586	19日[日]~6月5日[水] 池袋モンパルナス— 歯ぎしりのユートピア 〒清水 03-3980-3177	7日[金]~12日[水] 墨の詩六人展 〒坂巻 042-461-8031	14日[金]~17日[月] 未来をのぞく住宅展 〜現代建築家 作品展〜 〒ASJ 荻窪スタジオ 03-3396-3344	27日[木]~30日[日] Gallery 1・2/Atelier East-West 同時開催 第21回 国際平和美術展 〒(株)クオリアート内 I・P・A実行委員会 03-6853-0009

## Atelier East

10日[水]~14日[日] マーレン会 第5回作品展 〒長谷川 03-3203-1021	17日[水]~21日[日] 静山書会展 〒津田 03-3915-5674	1日[水]~6日[月・祝] 関谷文男 油絵個展 〒関谷 090-6318-4960	18日[土]~21日[火] 西村貴久子・小熊秀雄と 会員展 〒小池 03-3971-6965	25日[土] 劉瑛 花芸展 〒りゅう 03-3520-0515	26日[日]~29日[水] 造形スタジオ・バル 30周年作品展 〒長 03-3989-8608	1日[土]~6日[木] 大東文化大学写真部学外展 〒大東文化大学写真部 佐藤 080-1242-7436	7日[金]~12日[水] 月の会絵画展 〒中村 03-3961-6876	13日[木]~18日[火] 第21回 翠輝会展 (日本画) 〒福島 03-3919-8138	19日[水]~23日[日] 第五回 アクアレーン楽人 水彩風景スケッチ展 〒中村 080-3006-0980	27日[木]~30日[日] Gallery 1・2/Atelier East-West 同時開催 第21回 国際平和美術展 〒(株)クオリアート内 I・P・A実行委員会 03-6853-0009
--	--	---	---	---------------------------------------	--	---	--	--	---	---

## Atelier West

2日[火]~7日[日] 第40回 伊藤熹朔賞 ファイナリスト 舞台美術展 〒日本舞台美術家協会 03-6300-9104	12日[金]~14日[日] グループ花筐 いけばな展 〒芝生 03-3360-0108	16日[火]~21日[日] 全日本写真連盟 築地クラブ写真展 「エモーションII」 〒大久保 03-3790-2190	23日[火]~29日[月・祝] 美しき押し花絵・ レカンフラワー展 〒大丸 03-3964-5376	8日[水]~12日[日] シャドウボックス 天 第6回作品展 〒田中 03-3579-5739	18日[土]~21日[火] 第十二回 清泉会・清光会 作品展 〒木村 03-5966-5329	23日[木]~25日[土] 小原流東京支部・埼玉地区花展 “緑の風” 〒小原流東京支部 03-3499-1204	26日[日]~31日[金] NAF展 〒藤島 090-8591-1861	1日[土]~6日[木] 矢澤利彦 洋画展(ヨーロッパ風景) 〒矢澤 03-5951-6908	7日[金]~12日[水] 木陽展 〒小野 03-3971-0820	13日[木]~18日[火] 第14回 啄葉会展 〒松越 03-3957-3579	21日[金]~23日[日] 江古田陶房陶芸教室 生徒作品展 〒江古田陶房 西村 03-3950-1146	27日[木]~30日[日] Gallery 1・2/Atelier East-West 同時開催 第21回 国際平和美術展 〒(株)クオリアート内 I・P・A実行委員会 03-6853-0009
---	---	--	---	--	--	---	--	--	---	--	---	---

## PICKUP-V

## 第40回伊藤熹朔賞 ファイナリスト舞台美術展

4月2日[火]~4月7日[日] アトリエウエスト 無料

2012年度の舞台美術最優秀作品を  
選ぶ伊藤熹朔賞ファイナリストが  
その25作品を公開展示します。



2011年度受賞作品本賞 新人賞 奨励賞

|主催・お問合せ| 日本舞台美術家協会 03-6300-9104 後援:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

## 集まれ!池袋みんなの大道芸

5月3日[金・祝]~6日[月・祝] 劇場前広場、池袋西口公園 無料

GWは、とびっきりの大道芸を池袋で!!



昨年、劇場リニューアルオープンを飾った「集まれ!池袋みんなの大道芸」が今年も5月の連休を皮切りに再開します。劇場前広場や池袋西口公園で、世代を問わず楽しめるさまざまな大道芸をご紹介します。今回は普段見られないパフォーマンスも見られるかも?

|お問合せ| 東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

## 第8回新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館

5月16日[木]~29日[水] 池袋西口周辺エリア各所

無料

新池袋モンパルナス  
西口まちかど

新池袋モンパレス西口まちかど回遊美術館とは

昭和初期から戦後にかけて、池袋西口周辺には多くの芸術家に移り住み、集い、創作活動に励み、芸術の街として輝きを放っていました。このコミュニティは池袋芸術派、池袋モンパルナスと呼ばれていました。このようなコミュニティの輝きを「新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」が引き継ぎ、芸術文化が市民により身近に感じられることを目的に毎年開催されております。

## 回遊De Art 2013

東京芸術劇場、池袋ルミネ、エチカ池袋、池袋消防署

来年度より始まる公募展に先駆け、アートディレクター北川フラム氏  
ディレクションの現代アートが西口エリアに集結!!

新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館は、かつての池袋モンパルナスの精神を現代に受け継ぎ、官民学が連携して文化芸術資源を次世代に伝えていくことを目的としたアート・イベントです。その目玉企画として、来年度より現代アートの公募展を行う予定です。それに先駆け、今年は、北川フラム氏ディレクションにより、若手美術作家のアート作品が、劇場内のオープンスペースや、駅地下エリア、消防署などに展示されます。散策をしながら、現代アートの魅力にじかに触れてみてください!



稲葉友宏 作品



キジマ真紀 作品



桑田朋以 作品

5月16日[木]~29日[水] ただし、東京芸術劇場は、16、17日は休館のため、5月18日(土)より。

参加作家及び  
展示場所 稲葉友宏、磯崎真理子、桑田朋以(東京芸術劇場)/  
新野 洋(エチカ池袋)/キジマ真紀(池袋ルミネ、池袋消防署)

|詳細はコチラ▶ http://www.kaiyu-art.net/|

|お問合せ| 東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

主催:西口まちかど回遊美術館実行委員会

西村貴久子・小熊秀雄と会員展 アトリエウエスト

長崎アトリエ村に在住した作家西村貴久子作品および、  
小熊秀雄、池袋モンパルナスの会会員の作品展

5月18日[土]~21日[火] 10:00~19:00(18日は13:00~)  
|お問合せ| 小池 03-3971-6965 主催:池袋モンパルナスの会

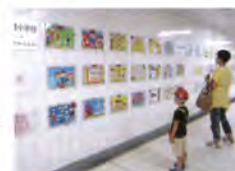
まちかどこども美術展 ギャラリー1

区内の子どもたちの作品が  
ギャラリー1に集結!

5月19日[日]~29日[水]  
9:00~19:00

|お問合せ| 豊島区文化デザイン課  
03-3981-1270

主催:西口まちかど回遊美術館実行委員会



池袋モンパルナス - 歯ぎしりのユートピア ギャラリー2

昭和戦前期、池袋周辺に建並ぶアトリエ村を、数多くの芸術家達が往来していました。その空間を「池袋モンパルナス」と呼んだのは詩人の小熊秀雄です。アトリエ村の住人達の作品を通して、池袋モンパルナスの記憶を辿ります。

5月19日[日]~6月5日[水]  
10:00~18:00

|お問合せ| 豊島区文化デザイン課  
清水 03-3980-3177

主催:豊島区



造形スタジオ・バル30周年作品展 アトリエウエスト

4歳から大人まで絵画、工作、陶芸、油絵の作品展示。  
絵付けワークショップも実施予定

5月26日[日]~29日[水] 12:00~18:00

|お問合せ| 長 03-3989-8608

主催:造形スタジオ・バル

# ONE'S voice

野田秀樹 × アイタイヒト

VOICE.3

シルヴィウ・プルカレーテ  
& コンスタンティン・キリアック

## 演劇は絶対になくならない。 その信仰が僕らを支えている。

野田秀樹が2年前にルーマニアのシビウ国際演劇祭でその作品を観て以来、  
強く惹かれているというプルカレーテの演出。  
今回『ルル』の上演で来日したプルカレーテのワークショップにまで参加した野田が、  
誰よりもその演出や人柄をよく知るキリアックとともに魅力を語った。

プルカレーテ 今回のワークショップでは、子どもがやるようなエクササイズを提案したんですが、そんな内容にもかかわらず、野田さんがわざわざ参加して下さったことを、とてもうれしく思います。ほかの俳優さんたちも、みなよく準備されていて、俳優としての技術も高く、才能のある人ばかりで感心しました。ルーマニア人と日本人の違い？ まあルーマニア語が得意な人たちと日本語が堪能な人たち、という差だけでしょう(笑)。特定の作品を創ることになれば、文化の違いは関係してきますが、根本的には、俳優は舞台の上でどう生きるかがすべてですから。

野田 まったく同意します。文化的な背景の差より、役者としての能力差の方が大きいですね。同じ日本に育っていても、ものの見方がまったく違う人間がいるわけで。

プルカレーテ ダメな役者もいい役者も世界共通ですね。優れた俳優は舞台の上に人生を描くことができ、ダメな俳優は舞台に穴を空けてしまう。

野田 今日のワークショップを見ていて思ったんですけど、ダメな役者は、説明をしようとするよ

ね。べつにプルカレーテさんは説明を求めているわけじゃないのになあ……と思いついて見ました。プルカレーテ おっしゃる通りです。

野田 でも、忍耐強くやって下さっていましたね。僕がプルカレーテさんの作品を初めて観たのは2年前のシビウでしたけど、とにかく、ものすごくおもしろかった。言葉で説明するのは難しいんだけど、「匂い立つ」というのかな。ほんとうに何か匂ってくるような舞台で、言葉だけでなく、人間の身体を重視した、ビジュアルをしっかり考えている演出が素晴らしいと思いました。演劇というのは、本来そういうもののはずなのに、いま世界的な風潮として、たとえば映像に多くを頼ったりして、生身の身体への信頼が低いものが増えてきている気がするの、なおさら貴重に思えます。やっぱり演劇という行為は、世の中がどう発展しても、絶対に消えないものなわけですよ。なぜなら、もっとも原始的なものだから。これは若い時からの僕の演劇への信頼であり、信仰でもあるんです。

プルカレーテ そう。演劇は、蠅みたいなずっと存在し続けるものです。

野田 プルカレーテさんの作品を観た時に、ほんとにそれを感じたんですよ。そしてこういう舞台は、日本では観られないものだから、ぜひお呼びしたいと思ったわけです。

プルカレーテ 私の演出は、ルーマニアでも異端扱いされているんですが、自分としては特別な理論や方法を用いているつもりは一切なく、ただ、自分が感じたままを演出しているだけなんです。あくまでも大事なものは、自分の感覚。

——ここから『ルル』でシェーン博士を演じたキリアック氏が合流。氏が芸術監督を務めるシビウ国際演劇祭では、プルカレーテ作品を必ず上演することを特色にするなど、プルカレーテ氏とは深い信頼関係で結ばれている。

キリアック シルヴィウ(プルカレーテ氏の名前)はとても謙虚で、自分の仕事の自慢をしない人なんです。彼の仕事を綿密に分析していったら、きっと偉大な研究成果が得られると思いますよ。彼は作品ごとにまったく新しい挑戦をされていて、同じところには決して安住しないんです。シビウ芸術祭のために創ってもらった『ファウスト』(2007年の初

演以降、毎年シビウ国際演劇祭で上演されている大スペクタクル作品。『ルル』のルル役オフィリア・ポビがメフィスト役を演じている)はたいへんな評判になりましたが、その直後に提案された『ルル』は、規模も表現のしかたも、まったく異なるものでした。すべての作品をゼロから創っていくのが、彼の演出の特徴と言えますね。

野田 2年前にシビウで3作品を観た時に、それを強く感じました。自分も作家として新しい作品を考える時に、前と同じものをやってはいけないと思うタイプなんです。中には、観客が期待する通りのものを創り続けるタイプの人もいますよね。比べると、前にやったものを否定していく表現者のほうが大変で、僕も、創っているとどんどん選べる道がなくなっていく気がして、ほんとに苦しいんです。だから、あれだけまったく異なるものを創っているプルカレーテさんはすごいと思う。

プルカレーテ 方法や方針を変えようと意図したことは、一度もないんです。上演する作品が決まると、それが自分を導いてくれる、という部分が大きいですね。野田さんがおっしゃるように、前にやっ

たことを否定していくのは難しいことで、意識して「違うものを創る」と宣言してしまつと、なかなかできないんですよ。野田 いまそのお話を聞いて、今西錦司さんという、ダーウィンとはまったく異なる進化論を唱えた人の「変わるべくして変わる」という言葉を思い出しました。つまり、「変わらない」と無理をしても、変わるものではない。意図的に「新しいものを創らなければいけない」という意識を持つこと自体が、ダメなんですよ。

プルカレーテ まったくその通りだと思います。いいお話ですね。野田 僕じゃなくて、今西さんの説ですけどね(笑) プルカレーテ その説を自身に引き寄せて、活かしていこうとしているところがいいのですよ。

キリアック 野田さんが東京芸術劇場の芸術監督になってから、劇場もいい方向に変化していると聞きましたよ。野田 まあそれは、まわりの人たちが動いてくれているからです。今回は「プルカレーテさんの作品を呼びたい!」と言い続けてただけで、実現し

今回のアイタイヒト

SILVIU PURCARETE

シルヴィウ・プルカレーテ 1950年生まれ。ルーマニアを代表する演出家。1990年、国立クライオーヴァ劇場で上演の「マクベスの場面」によるコメディが翌91年にエディンバラに招かれ、批評家賞最優秀作品賞を受賞し、世界へと躍り出る。ルーマニアからは国家勲章を、フランスからは芸術文化功労シュバリエ章を授けられているほか、ピーター・ブルック賞(1995年)、国際シェイクスピア・フェスティバルのシュリー賞(2006年)など受賞多数。今回の「ルル」は、「タイタス・アンドロニコラス」(1992年・東京)、「テンペスト」(1996年・札幌・東京)に続き、日本で3作品目の上演となった。



CONSTANTIN CHIRIAC

コンスタンティン・キリアック ラドゥ・スタンカ劇場の芸術監督兼シビウ国際演劇祭ディレクター。ルーマニア中央に位置し、中世の町並みが残る人口約17万人のシビウ市で、1994年「シビウ国際演劇祭」を立ち上げる。本芸術フェスティバルは、世界70カ国以上の舞台芸術が参加し、エディンバラ、アヴィニオンに次ぐ規模に成長した。2007年には、その実績により、シビウ市は、欧州文化首都に指定され、地域の発展に大きく貢献。さらに、今回の来日公演では、俳優として、主人公ルルを担い、愛憎の人生を歩むシェーン博士役を演じた。



野田秀樹 HIDEKI NODA

のだ・ひでき 劇作家・演出家・役者。1976年に劇団「夢の遊戯社」結成。数々の話題作を上演し、演劇界に大きな影響を与える。92年に劇団を解散し、ロンドンへ留学。帰国後の93年に「NODA・MAP」を設立し、「キル」「パンドラの鐘」「THE BEE」「ザ・ダイバー」「ザ・キャラクター」「南へ」「エッグ」など、次々と話題作を発表。国内のみならず、海外の演劇人との創作活動や、歌舞伎の脚本・演出なども手掛け、精力的に創作に取り組んでいる。2009年、東京芸術劇場芸術監督に就任。13年4月からは、当劇場プレイハウスにて、三谷幸喜演出「おのれナレオン」に出演。NODA・MAP新作公演を10月に予定。

『THE BEE』English Versionワールドツアー2013が決定!  
5月末〜6月 イスラエル・フェスティバル、明洞芸術劇場(韓国)、シビウ国際演劇祭で『THE BEE』English Versionの上演が決定しました! 詳しくは、劇場中にて。



ましたからね。キリアック 野田さんが大変な努力をしないと、まわりの人はついてきませんよ。私も同じ立場だから、よくわかります。芸術監督としていい仕事をされてるんですよ。

野田 芸術監督の仕事かあ……。そういう実感はあまりないですよ。たとえばこの座談会だって、芸術監督の仕事というより、プルカレーテ作品への興味から、やっているだけです。

キリアック その言葉、いいじゃないですか。このページのタイトルにしましようよ。

野田 「仕事ではない。興味だ」ですね(笑)

取材・構成:伊達なつめ  
協力:ベル・オーブ東京芸術劇場店

# Theatre Report

DEC・JAN

“世界のニナガワ”のもと、3つの文化圏の俳優が結集した  
衝撃のギリシャ悲劇



東京芸術劇場・テルアビブ市立カメリ劇場  
国際共同制作

## 「トロイアの女たち」

【東京芸術劇場】  
2012年12月11日 [火]～20日 [木]  
【テルアビブ市立カメリシアター(イスラエル)】  
2012年12月29日 [土]～2013年1月5日 [土]

作:エウリピデス 演出:蜷川幸雄  
出演:白石加代子、和央ようか、  
日本+イスラエルのユダヤ系、アラブ系俳優

話がとびかう、意表をつくスタイルでの上演です。2012年11月、日本で稽古が始まってまもなく、イスラエルがパレスチナ自治区のガザを攻撃し、あわや交戦、という状況に陥りました。稽古場には静かな緊張感が走りましたが、ユダヤ系、アラブ系双方の俳優は声高に互いを責めるようなことはなく、ひとつの舞台を共に作るという目的に向かって手を携えて進みました。「なぜ戦いは終わらないのか」という怒りや悲しみは、芝居にぶつけて、時事的にこの作品に対する関心は高く、ニュース番組や新聞の国際面などで大きくとりあげられました。蜷川さんはインタビューに「少なくともこの現場では個人と個人がきちんと向き合って互いを許容しあっている。そのことに小さいが確かな希望を見出す」と答えています。日本の俳優にとっては未知なる文化、価値観との遭遇で新たな発見ばかりでした。こうして迎えた日本公演初日、お客様の中には男性客の姿も多く、普段お芝居を見ないお客様が関心をお寄せられた様子がわかりました。豪華絢爛で知られる蜷川作品にしてはシンプルな、幕だけで囲まれた舞台。異なる文化を背負った女たちの存在感が空間を満たします。炎上する故国に後ろ髪ひかれながら去っていく彼女たちの姿に、熱い涙と感動の拍手が寄せられました。公演は大きな反響を呼び、なんとイスラエル大使とパレスチナ大使が並んで観劇するといううれしいできごともありました。

た。無事日本公演を終え、次はイスラエル公演。国内情勢も落ち着いたとことで予定通り現地に向かいました。日本と現地には直行便がなく、途中舞台のセットや衣装が劇場に到着しないアクシデントもあって、蜷川さん以下スタッフが連日徹夜で頑張り、やっと迎えた初日。あきっぱいことで知られるイスラエルのお客様ですが、芝居が進行するにつれ集中度が増していきます。カーテンコール、うれしいことにコロスの俳優たちが登場すると一段と拍手が盛り上がります。そして白石加代子さんの登場で、満場総立ちになりました。日本の土着的パワーに満ちた圧倒的な演技にイスラエルのお客様もすっかり魅了されたのです。白石さんが演出の蜷川さんを舞台に招きいれると、ブラボーコールが巻き起こりました。千鶴菜には、今では家族のように仲良くなった3つの文化圏の俳優たちが名残をおしみ、涙をうかべて抱き合う姿も。政治や宗教では乗り越えることの難しい相克、その垣根をとりはらう可能性が芸術にはあるのかもしれないということを感じさせてくれた作品でした。



©渡辺隆弘

世界的演出家、蜷川幸雄さんが取り組んだ国際プロジェクト、「トロイアの女たち」が昨年末から今年1月、日本とイスラエルの両国で上演されました。根深いパレスチナ問題に悩むイスラエルのユダヤ系とアラブ系、そして日本人の3つの文化圏の俳優により反戦の劇として知られるギリシャ悲劇「トロイアの女たち」を上演しようという4年越しの企画が、日本でのワークショップ、イスラエルでのオーディションを経て実現しました。ギリシャ軍に攻め滅ぼされたトロイアの国の女たちが奴隷としてひき立てられていく姿を描いたこの作品、主役のトロイア王妃ヘカベの役には名女優 白石加代子さん、戦争の発端となった絶世の美女ヘレネの役には元宝塚男役トップスターの和央ようかさん、ギリシャ悲劇において影の主役とも言われるコロス(群衆)の役には、日本・ユダヤ・アラブ系各々5人の女優が配られました。それぞれが自分の母語で演じるため、日本語・ヘブライ語・アラビア語の3言

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京歴史文化財団)

東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京歴史文化財団)

共催:テルアビブ市立カメリシアター 助成:文化庁(平成24年度文化庁国際芸術交流支援事業)/イスラエル外務省

イスラエル公演共催:日本公演特別協力:独立行政法人国際交流基金 提供:公益財団法人埼玉芸術文化振興財団 後援:外務省 協力:在イスラエル日本大使館/イスラエル大使館

©宮内 勝

舞台芸術学院



## 30分駐車サービス券プレゼント!

来館されたお客さまで当日入場券を地下2階駐車場管理室へご提示いただけますと『30分駐車サービス券』を進呈致します。

### 特約駐車のご案内

東武百貨店で2,000円以上のお買い上げの方、売場で「90分駐車サービス券」をご請求ください。

プリペイドカード 5,000円購入で5,500円分とお得!

芸術に一番近いパーキング

東京芸術劇場  
駐車場

### 公共有料駐車場

営業時間  
7:00~24:00  
料金  
300円/30分毎  
1日最大料金  
2,400円

●池袋駅への直結連絡通路もご利用できます。

東京都豊島区西池袋 1-8-1  
TEL. 03-6914-0019



©Mario Del Curto

シュフ ウシュフ  
**Chouf Ouchouf**  
شوف أو شوف

～見て、もっとよく見て!～

**6月6日[木]～9日[日]**  
**プレイハウス**

構想・演出・舞台デザイン:ズィメルマン エド・ペロ  
構成:ディミトリ・ド・ペロ  
振付:マルタン・ズィメルマン  
出演:タンジール・アクロパティックグループ

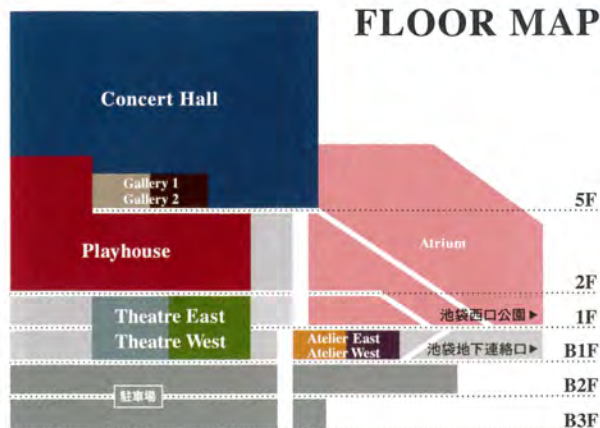
# 東京 芸術 劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre



Theatre West

## FLOOR MAP



### 1F 東京芸術劇場ボックスオフィス (チケット・総合案内カウンター)

|チケットの予約・お問合せ|

**0570-010-296**

(休館日を除く10:00～19:00)



### 5F 芸術キッズルーム ミューズ (託児サービス)

東京芸術劇場でご鑑賞のお客様に開演1時間前～終演後30分までお子様をお預かり致します。

利用料金 | 生後4ヶ月～1歳児:2,000円/  
2歳～6歳児:1,000円

お問合せ| **03-3981-7003**

### B2F・B3F 東京芸術劇場駐車場

|利用料金| 300円/30分 |営業時間| 7:00～24:00

お問合せ| **03-6914-0019** (24時間)



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

|お問合せ| **03-5391-2111**

|開館時間| **9:00～22:00** (休館日を除く)

JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

〈東京芸術劇場パートナー企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間運営事業に賛同し、ご支援くださっている皆さまです。

アサヒグループホールディングス株式会社

株式会社 資生堂

凸版印刷三幸会

レンゴー株式会社

東京地下鉄株式会社

株式会社 JTBコーポレートセールス

立教大学

丸茂電機株式会社

トヨタ自動車株式会社

西池袋熱供給株式会社

住友生命保険相互会社

三精輸送機株式会社

株式会社 奥村組東日本支社

株式会社 松田平田設計

ホテルメトロポリタン

明光義塾

早稲田塾

株式会社フジテレビジョン

株式会社WOWOW

東京臨海熱供給株式会社

株式会社 東京ビッグサイト

ソニー銀行株式会社

キヤノン株式会社

ヤマハサウンドシステム株式会社

株式会社 TBSテレビ

株式会社 松村電機製作所

渡邊建設株式会社

(2013年3月31日現在)